

水質検査結果比較

図-2

Table with 8 columns: 年度, PH, BOD, SS, DO, COD, T-N, T-P. Rows include locations like 丸山, 小林橋下, 口別所公民館前, etc.

河川を汚さないために、家庭での生活排水をできるだけ直接流さないようにしたいものです。

平成16年年度と17年度の結果から、現在、ほとんどの伯耆町の河川は良好に保たれているといえますが、一部の工場排水関係河川及びゴルフ場排水関係河川において、基準値内ではあり

水質検査結果比較

図-3

Table with 9 columns: 位置, 年度, PH, BOD, SS, COD, 大腸菌, T-N, T-P. Rows include locations like 宇代河川, 中祖芋畑の谷, etc.

【問合わせ先】 住民生活課生活環境室 ☎68-3115

河川の水質検査をおしらせします

町報6月号で掲載しました河川水質検査結果比較表のうち、一部誤りがありました。町民の皆様には誤解を与えましたことを深くお詫び申し上げます。

検査項目

PH(水素イオン濃度): 「アルカリ性」「中性」「酸性」を数字で表したもので、PH7が中性、PH7以下は「酸性」、PH7以上は「アルカリ性」です。

BOD(生物化学的酸素要求量)

水中の有機物が生物の働きによって分解される酸素の量で、河川の有機物を表す代表的な指標です。この数値が小さいほどきれいな水といえます。

このBODで河川の生活環境保全に関する環境基準として比較ができます。伯耆町の水質はこの基準から見た場合、良い水準にあるといえます。

水質検査結果比較

図-1

Table with 7 columns: 位置, 年度, PH, BOD, SS, DO, 大腸菌. Rows include locations like 佐陀川, 尾高井手, 箕蚊屋井手, etc.

SS(浮遊物質): 水中に存在している水に溶けないう物質のことで、この数値が小さいほど透明度の高い水といえます。

COD(化学的酸素要求量): 有機物による川の汚れを示す指針で数値が小さいほどきれいな水といえます。

T-P(全リン): 全窒素と同様、全リンの値が大きくなると、プランクトンが大量に川に流れ込むと、細菌などの働きにより、窒素化合物を生成し、プランクトンの異常増殖を招きま

異常増殖を招きます。河川の上流で水が汚れるようなものを流すとすぐに検査結果に現れます。例えば、土砂、工場廃水だけでなく生活排水なども考えられます。